

○赤松子事件調査の爲め去る十一日、赤松泰夫總領事、濱田團長、
陳慶良、現地に急行支那官憲と共に實地調査を爲し一先づ終
五日辰春翁、赤松濱田兩氏共歸任したれば右兩君報告近く外
省に到達す可く然る上小隅公使より北京政府に歸し交渉開始
失敗なる可し東京特電

席上に於て二三の者が政府の
 トライキに對する態度に就き
 問へるに對し内相は政府
 同盟罷業に賛成す現行はれつゝ
 等とは根柢無き誤ストライキは何

輸送を爲すべしとの議あり
即記一箇月間の無賃輸送に
も百三十八萬圓(米百三
麥其他の割引八萬餘圓)の
なるを以て斯くせば收

る。識者は絶へざる勢動問題の結果彼れ等の要求の幾分死ては容れられて行く状態を見てその生産品の自然高騰する事を懸念し、此後の對外貿易の前途を慮るは餘蘊多端であらう現にその政は非常の窮乏を告げてゐるの這回調印されし議和條約に價の暴落より思ふやう

り乃ち約一萬六千株を算し
株を二千株も超過したる譯
三十圓以下のプレミアムは
募入外れとなるべし又釜山
は京城以上の景氣を示し三

なりし軍司令部軍醫部長佐丸博士は漸く快癒したるを二十八日退院一先づ自宅にり七月三十日夜龍山發にて山の豫定を以て轉地療養爲

戦後重大なる産業戦
 局は遂に要求者自
 己の事に行き着く

か 苦 起 へ こ

▲

耐火

京坡古市

煤瓦販賣
苦米地商
電話九四一、三二〇〇
豐營京城五二

[illegible]



又値上またねあか

實に俟たずして其弊害に近
解決方法を待たざるは非難を蒙
る方が良いと思ふ東意

國定教科書

又値上か

文部省は

承認せん

國定教科書は追々明年要書其
歌の準備期に入りたるを以て昨
今國定教科書販賣關係者は頻
に文部省に向つて諸物價騰貴に
因る値上を陳情中なり如何に

別教習室の中心となつて
立脚し居る人々の教育も問題
出来ないので

學校教育

之等父兄の通俗的知識を必
要とする。第2で、地方中頭
馬場工役第の補習教育を調
査する爲め教育司に於て、
府下の五百人以上の學子に有
る學主を招て、協議したるに
有力なる材料を得たので、廣
全圖を調査する方針、その他
目下種々の計畫を樹つて、あ
るから之等は夫々具體的に表

題はサツカリンの使用といふ事
になり明治卅六年内務省令のサ
カリン使用禁止令を撤去せね
ばならぬ事となる元來同禁止
が出たのはサツカリンの保護に
つゝ密さふより砂糖保護の關
係から出た一種の砂糖保護政策
であつたのである、然れども
天智町に於て砂糖製造に對して
當局が昨今連年の調査を急ぎ
る體に當り、これをすませば直に
省令を撤廃する意志があること

酒を飲む事を
考へたら

解禁か

決定すべきは、昨午三朝の閣議で決
定すべきや、尚未定なるが可
能。此書は昨年三朝の閣議で決
定されたもの、これは八年に限り認
め得たものと、這是八年に限り認
め得られたる臨時定價にして紙
價と刷費その他の費用前年比へ
若干低減せざるのみならず、かつ
幾分増加を來し居れる今日紙
價の値の引上げを爲さるれば收
入ふべきに非ざるを以て昨年
以上の臨時定價の上更に一割位
の増上を陳請し居れるが故に、
各教科書に對して寄付値上率
動中にして之れ亦來る九月十
には何等かの決定を見るに至ら
ぬが概観に於ける認可も確定な
らずに、四割位の値に上るべく

サツカリン
かいさん

解禁か

砂糖の代用品として
毒にはならぬ

砂糖の暴落—興辦町社仲買
人さが甚して婦科を買て戻
ると云ふまでもないが、一般
民の生活に取つては米麥騰に次
ぐの大難である。ソナからい
へば日本の輸入米を平均して
食する様に砂糖の調節をする代
用物が他にありはせんか、如何

サツカリンは何うなる人間
さが悪いがサツカリン其性質が
どうあるものでない無論山梨・澤山出
産の蜜を連結して用ひるゝとした、質
量を用いる時、何程が問題でもよく
量を考へなければならぬ、又十分
量の度を過すべし何處かに販路はあ
り、起るものに違ない砂糖に比し二
五倍乃至五倍の甘味があるから、少
許薄し入れるのを牛乳へ入れるから少
し、差支はない、サツカリンの節
の入いつた清茶や氣で飲ん居る者
事にも考へなくてはならない、巨大

品發

[illegible]

躍起となつた文部省

の猛烈に達みて
團の現狀調査
令會場所
第三團の施設如何
第四團の訓練方法如何等て調
査報告は八月末に各報告して
東館外館に歸へんとするが、
失敗に終つた。夫が愈
々今東部球界の調査に迎へる
爲に譯もなく國語したのである
が、
満鐵軍は吉永氏其他京
官局内の研究員を出で毎日午後
より遊藝公園に於ける國語を學

我
社
會



場所 釜山大正公園グラウンド

慶大軍 全釜山軍 對抗野球試合

期日 七月三十日 (時間は未定)

縊死

神經衰弱の原因

式を舉行せり職員、諸師^(一)及ビ講習員過師三東紳皇學所
は長久保大正理關津泰壽助教授に總辭方へ引見し時代表
^(二)是日矢島君・栗良・富本氏等三人重務方を酌定す
官他計程依廣福園、谷村神戶の訓示了つ終つて中庭に於て
儀會理事の間合の時次いで三日全檢査となたり

危陋な雨除け

七日午後過ぎに川樂
にて作樂なりし婦人勞
害は突如として襲ひ來り

電車頭覆を企

分隊隊長門脇保太郎上等兵平
 武にして現場には京都府警
 官に宛て
 目録の罪
 を陳謝したる
 二十八日朝
 五十分門脇
 通官車第百
 七號の鐘茂
 〇黄旗誌士面會
 若原
 鐘茂
 鐘一丁目の出来事
 原は老妻を憐れした爲め
 辛うじて解散せしむ
 本日温度
 (午後一時) 京五十九
 本紙編輯部
 氏 氏 氏
 (本社友
 氏 氏 氏

「司人は一年來南大門」

[illegible]

あるが
女に關係
したこ

たさがなく、憂鬱な様子や
不明でもなかった。貯金も二
三圓の残りで居るので何が暗
死の原因か一知半解でない。
おのゝろは、
警鐘が聞こへぬのか
惨死した老婆
現場を鑑證
役署長
と云ふらしい死状をし
て、
山崎の嘆息は、
「何とぞ苦しいことか」
と云ふのであつた。

想でもあり惜い氣もす
は一應分隊に引取り帰

[illegible]

營口益々猖獗
於ける虎列拉は愈々猖獗

仁川期米
 十八日從國反
 の三十七國子、續き高價に於
 仁川、實價を測るに、米價は
 昨午、米價の騰貴は、米價は
 北洋付
 四十四圓
 四十六圓
 四十八圓
 四十九圓
 五十圓
 大粒
 二時

[illegible]

暑中御進物の絶好品！

ダブルmint

體裁優美價格適度

熱を去り渴
癒するの特
は實に之れ
中缺く可ら

る必要の季節品にして口中の爽快胃
の消化食後の食用に依り之を實驗せ

るべし

見本品代價

拾 包

金壹圓
金拾錢

現金又は郵券に

エフ、エス、ボー商會

朝鮮京城取扱店

日支兵衝突事件に就き交渉し
會したるを以て奇は惜く可しと傲し幕舎内の支那兵

ある
東煙募林成績
ひだ 聖職草や社職草は成績よ二
し常明紙益金三十二萬餘圓の中これが改善につき約三千萬圓
来主に當金廿七萬圓(年八分)受授に慶事及び禱石事各八十圓

地方に搬出さるるに 大の経費を費し内地に前且相當の利益を齎し

希望者は
電話一七三四番

